

1 国指定

(1) 重要無形民俗文化財

名称	所在地	指定年月日
① 市来の七夕踊	いちき串木野市大里	昭56年1月21日

(2) 天然記念物

名称	所在地	指定年月日
② ヤッコソウ発生地	日置市東市来町湯田	大11年3月8日

2 県指定

(1) 有形文化財

名称	所在地	指定年月日
⑬ 吹上町田尻の金銅菩薩立像	鹿児島市城山町(黎明館)	平19年4月24日
⑭ 伊作郷御仮屋文書	日置市吹上町中原	平21年4月21日
⑮ 吉利郷惣絵図	鹿児島市城山町(黎明館)	平25年4月23日
⑯ 日置市美山玉山神社伝来資料	日置市東市来町美山	平31年4月19日

(2) 無形文化財

名称	所在地	指定年月日
③ 妙音十二楽	日置市吹上町田尻	昭46年5月31日

(3) 民俗文化財

ア 有形民俗文化財

名称	所在地	指定年月日
⑩ 東市来町養母の田の神	日置市東市来町養母	昭43年3月29日
⑪ 東市来町湯之元の田の神	日置市東市来町湯田	昭43年3月29日
⑫ 吹上町中田尻の田の神	日置市吹上町田尻	昭43年3月29日

イ 無形民俗文化財

名称	所在地	指定年月日
④ 羽島崎神社春祭に伴う芸能(太郎太郎祭)	いちき串木野市羽島	昭37年10月24日
⑤ 深田神社春祭に伴う芸能(ガウンガウン祭)	いちき串木野市下名	昭37年10月24日
⑥ 大田太鼓踊	日置市伊集院町大田	昭39年6月5日
⑦ 伊集院町徳重大バラ太鼓踊	日置市伊集院町徳重	平5年3月24日
⑧ 吹上町の伊作太鼓踊	日置市吹上町湯之浦	昭41年3月31日
⑨ 吹上 大汝牟遅神社の流鏝馬	日置市吹上町中原	昭56年3月27日

(4) 記念物

ア 史跡

名称	所在地	指定年月日
⑭ 来迎寺跡墓塔群	いちき串木野市大里	昭42年3月31日
⑮ 市来町市来貝塚	いちき串木野市川上	平6年3月16日
⑯ 常楽院	日置市吹上町田尻	昭29年3月15日
⑰ 亀丸城跡	日置市吹上町中原	昭30年7月13日
⑱ 黒川洞穴	日置市吹上町永吉	平16年4月20日
⑲ 美山薩摩焼窯	日置市東市来町美山	平18年4月21日

イ 天然記念物

名称	所在地	指定年月日
⑳ 仙人岩の植物群落	いちき串木野市冠岳	昭29年5月24日

3 登録有形文化財

名称	所在地	登録年月日
㉑ 旧黒木回春堂医院(木造平屋建)	日置市吹上町永吉	平19年10月2日
㉒ 九州電力大田発電所本館(石造平屋建)	日置市伊集院町大田	平20年3月7日
㉓ 市来大迫家住宅(木造平屋建)	いちき串木野市湊町	平30年3月27日



文化財って何だろう？

日本の長い歴史のなかで生まれ、今日まで守り、伝えられてきた貴重な財産のことです。一度失ってしまうと、二度とはもどらないのです。ですから、わたしたちは、この文化財をこの先もずっと守っていく責任があるのです。

どんなものがあるの？

有形文化財

建造物、絵画、彫刻、工芸品、古文書など形のあるもので、歴史上または芸術上、価値の高いもの
★ 国や県、市などが指定する指定有形文化財と、所有者が自ら申請することで登録される登録有形文化財がある

無形文化財

演劇、音楽、工芸技術など形のないもので、歴史上、芸術上、価値の高いもの

民俗文化財

衣食住、行事、祭り、踊りなど、人間のくらしの移り変わりを知ることのできる用具や道具など

記念物

歴史上または学術上価値の高い史跡(貝塚、古墳、城跡など)、名勝(庭園、海浜、山岳など)、天然記念物(動物、植物、地質鉱物など)など

伝統的建造物群

周囲の環境と一体をなして歴史的なすがたを形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの

日置地区文化財マップ

くに けん して い ぶん か ざい
国・県指定文化財

染付磁器瓶



写真提供:日置市教育委員会



玉山神社



陶製狛犬(阿形)



上絵付白薩摩燭台



金彩白薩摩鉢

県指定有形文化財

日置市美山玉山神社伝来資料
平成31年4月19日指定





陶製狛犬(吽形)

わたしたちの日置地区には、たくさんさんの文化財があるんだね。

自分の地域にある貴重な文化財を、もっと調べてみよう。

<p>① 市来の七夕踊 《国指定》</p>  <p>旧暦7月7日に近い日曜日に行われる約400年の歴史をもつ郷土芸能です。太鼓踊を中心に鹿・虎・牛・鶴などの作り物や琉球王行列・大名行列・薙刀行列などの行列物が繰り出される光景は圧巻です。</p>	<p>② ヤッコソウ発生地 《国指定》</p>  <p>湯田稲荷神社うら山、椎の大木の根元に10月中旬から11月初めにかけて発生します。高さが3~4cmで姿が「奴さん」に似ていることからその名がつけられたそうです。</p>
<p>③ 妙音十二楽 《県指定》</p>  <p>毎年10月12日、吹上町田尻の常楽院で行われます。南九州各地の僧が集まり、琵琶・太鼓・ホラ貝など8種類の楽器を使って12曲が演奏されていましたが、現在、後継者不足により演奏の披露は行われていません。</p>	<p>④ 羽島崎神社春祭に伴う芸能 《県指定》</p>  <p>旧暦2月4日に羽島崎神社で行われます。農業と漁業の安全と豊作・豊漁を祈願し、農業・漁業集落の数え年5歳になった男児を祝う行事と一緒に行われるところが、県内でも珍しい祭りです。(太郎太郎祭)</p>
<p>⑤ 深田神社春祭に伴う芸能 《県指定》</p>  <p>旧暦2月2日に深田神社で行われる春のお田植え祭です。父親役・息子役の太郎と次郎そして牛役が登場し、田植えのまねをし、豊作を祈願する祭りです。(ガウングアウ祭)</p>	<p>⑥ 大田太鼓踊 《県指定》</p>  <p>毎年10月第4土曜日、妙円寺詣りの前日に徳重神社に奉納されます。この踊りは城攻めの様子を表したものとされます。腰に長い木刀をさしています。</p>
<p>⑦ 伊集院町徳重大バラ太鼓踊 《県指定》</p>  <p>毎年8月28日に伊作の6地区が交代で、南方神社に奉納しています。背中から大きな唐団扇を背おって踊る勇壮な太鼓おどりは、九州で最も古い仏像の一つです。</p>	<p>⑧ 吹上町の伊作太鼓踊 《県指定》</p>  <p>毎年8月28日に伊作の6地区が交代で、南方神社に奉納しています。背中から大きな唐団扇を背おって踊る勇壮な太鼓おどりは、九州で最も古い仏像の一つです。</p>
<p>⑨ 吹上大汝牟遅神社の流鏝馬 《県指定》</p>  <p>毎年11月23日、大汝牟遅神社で奉納されます。およそ200mの馬場に的が3か所おかれ、2人の騎手が交互に3回走って、馬の上からの的を射抜きます。</p>	<p>⑩ 東市来町養母の「田の神」 《県指定》</p>  <p>東市来町養母に建てられており、冠・袴を着け、笏(手に持つ細長い板)を持った石像です。石像の高さは92cmあります。</p>

<p>⑪ 東市来町湯之元の「田の神」 《県指定》</p>  <p>東市来町湯田に建てられており、笠をかぶり、袴を着け、右手にメシゲ(杓文字)を、左手に腕を持った石像です。石像の高さは、74cmあります。</p>	<p>⑫ 吹上町中田尻の「田の神」 《県指定》</p>  <p>吹上町の田尻にあります。右手に小さいメシゲ(杓文字)、左手に長い鋏を持った石像です。高さは96cmあり、田の神としては大きいほうです。なお、顔面はくずれていて、表情は不明です。</p>
--	---



<p>⑬ 吹上町田尻の金剛菩薩立像 《県指定》</p>  <p>県歴史・美術センター黎明館にあります。高さ16.3cmの小さな仏像です。飛鳥時代の7世紀半ばに作られたと言われ、九州で最も古い仏像の一つです。</p>	<p>⑭ 来迎寺跡墓塔群 《県指定》</p>  <p>大里にあり、市来地域を古くから統治していた市来氏歴代の墓が建てられています。多くの石塔があり、いずれも鎌倉、室町期のものと考えられています。</p>
<p>⑮ 市来町市来貝塚 《県指定》</p>  <p>南九州の縄文時代後期の代表的な貝塚です。当時の人々の生活を知る上でも、貴重な遺跡です。出土する土器は、市来式と呼ばれます。</p>	<p>⑯ 常楽院 《県指定》</p>  <p>吹上町田尻にあります。京都のお寺の住職が1192~96年頃、島津忠久の命により建てたと言われています。ここは視覚障害のある僧侶しか入れない盲僧寺とされ、楽器の達人が多かったようです。</p>

<p>⑰ 亀丸城跡 《県指定》</p>  <p>亀丸城は、島津分家伊作氏の本拠地だった伊作城の本丸です。県内で最も大きな山城だったそうで、築城の技術からもたいへん貴重なものです。</p>	<p>⑱ 黒川洞穴 《県指定》</p>  <p>吹上町永吉の坊野地区にあり、縄文時代の土器などが出土した大洞穴は奥行きが40mもあります。中に遺跡名の由来となった黒川神社が建てられています。</p>
<p>⑲ 美山薩摩焼窯 《県指定》</p>  <p>東市来町美山にある登り窯で、約120年間使われ、明治初期には使われなくなりました。藩の御用窯として作られ、焼き物は海外にも輸出されました。</p>	<p>⑳ 仙人岩の植物群落 《県指定》</p>  <p>冠岳の東岳にある仙人岩は、高さ70mの絶壁です。この岩の頂上付近には、日本では貴重な暖地性植物の群落があります。 ※暖地・暖かい地域</p>
<p>㉑ 旧黒木回春堂医院 《登録有形文化財》</p>  <p>吹上町永吉にあり、昭和3年から昭和53年まで医院として使用されました。木造平屋建ての洋風建築ですが、いたる所に和風建築の技術が生かされています。</p>	<p>㉒ 九州電力大田発電所本館 《登録有形文化財》</p>  <p>伊集院町大田の神之川中流にあります。金を採掘する串木野鉱山に電力を送るために建てられました。六角形塔屋の外観に特徴があります。</p>
<p>㉓ 伊作郷御飯屋文書 《県指定》</p>  <p>吹上歴史民俗資料館に保管されています。江戸時代の郷(今の市町村)の歴史を伝える貴重なものです。586点の文書があります。これほどの量がまとまって残っているのは、県内でも3か所だけです。</p>	<p>㉔ 吉利郷惣絵図 《県指定》</p>  <p>県歴史・美術センター黎明館に所蔵されています。吉利郷惣絵図は、1753年に吉利郷(現在の日置市日吉町吉利)の範囲が決まったことを機会に、領主の小松清香が書き写させた彩色の絵図です。 ※彩色・物に色をつけること</p>
<p>㉕ 市来大迫家住宅 《登録有形文化財》</p>  <p>市来大迫家住宅は、古くから貿易港として栄えたいちき串木野市湊町にあり、1916年(大正5年)に建てられた木造平屋建ての住宅です。皇室にゆかりのある方も宿泊された建造物です。</p>	<p>㉖ 日置市美山玉山神社伝来資料 《県指定》</p>  <p>平成31年4月に指定を受けました。玉山神社に残る薩摩焼のお碗やお皿、狛犬などの陶磁器、朝鮮陶工たちがお祭りを使った道具など53点があります。一部は元外相東郷茂徳記念館で見ることができます。</p>